

平成22年12月定例会 一般質問一覧表

質問 順位	質 問 者	項 目 及 び 要 旨
1	山 縣 喜 義	1 朝霧温泉「ゆ・ら・ら」の再開について (1) 健康増進施設のプール、トレーニングルームについて (2) 指定管理者選定について 2 高齢者の訪問理容サービスについて (1) 施設、在宅での理容について、サービス券を発行してはどうか 3 市長の政治姿勢について (1) トップダウンかボトムアップか (2) 管理職の登用について
2	長 江 和 幸	1 成羽病院について (1) 平成23年度から公営企業法の全部適用をする予定と聞いているが進捗状況、また企業管理者の選任とあわせて伺う (2) 公立病院の使命でもある救急医療は赤字になっていると思う。全部適用となった後も応分の責任と負担があると思うがその考えを伺う (3) 救急医療に携わる看護師は研修を行うと言われているが、全員の看護師、職員に必要と思うが当局の考えを伺う 2 国際姉妹都市等外国交流体験事業について (1) 応募者数、選考方法、費用について伺う (2) 今回が9回目であるが、検証する上でも1回目からトロイ市へ行かれた子どもたちがどのように成長され活躍されているのか伺う (3) 経済的理由で断念された子どももいると思う。義務教育の観点から全額公費負担にすべきだと思うが当局の考えを伺う 3 逆上がり補助台設置について (1) 市内に何校あるのか。またその総数を伺う (2) 教員の実技採用試験に必修になっているのに補助台にたよるのは納得できない。なぜ認めているのか伺う 4 漫画フェスティバルの講演会について (1) 講師選定の経緯と講演会の評価について 5 行政放送を活用して教育番組を企画してはどうか (1) 経済格差が教育格差、地域間格差が教育格差と言われていると思う。講師の先生に教員のOB、吉備国際大学の先生、学生にお願いしたらと思うが教育長の考えを伺う

質問 順位	質 問 者	項 目 及 び 要 旨
2	長 江 和 幸	<p>6 教職員のレクリエーション（球技大会）研修会を開催してはどうか</p> <p>(1) 教職員相互の親睦を図る目的でレクリエーション（球技大会）研修会を市独自で実施したらと思うが教育長の考えを伺う</p> <p>7 体育館建設について</p> <p>(1) 高梁市神原スポーツ公園に障害者も健常者も一緒に観戦できる、また共に汗と涙が共有できる3,500人以上収容可能な体育館を建設すべきではないかと思うが当局の考えを伺う（現在の高梁市民体育館は築30年が経過しており、また駐車場のスペースが少ない）</p> <p>8 部活動の遠征費補助について</p> <p>(1) 県代表として中国大会、全国大会に出場した人数を伺う</p> <p>(2) 学校行事の部活動の練習試合も補助するのが望ましいと思うが当局の考えを伺う</p> <p>9 小・中学生の通学路について</p> <p>(1) 小・中学生の通学路を教育委員会として把握されているのか伺う</p> <p>(2) 歩道の整備について</p> <p>(3) 通学生の自転車点検整備（TSマーク）を義務づけているか</p> <p>(4) 落合小学校PTAから危険箇所改善要望書が出されていると思うがどのように対処されたか伺う</p>
3	難 波 英 夫	<p>1 農林水産業と地域経済を守る市政について</p> <p>(1) 日本のTPP（環太平洋戦略的経済連携協定）加盟で本市への影響をどのように見るか</p> <p>(2) TPP加盟をやめるよう国に求めること</p> <p>(3) 2010年の異常気象による農業の減収対策について</p> <p>① 春の低温、夏の異常高温など異常気象で生産量の減少、減収となり農家の再生産意欲は減退しており、再生産に必要な支援策を求める（減収農家への緊急支援資金の無利子融資など）</p> <p>② 米（特にヒノヒカリ）の品質低下を農業共済補償の対象にするよう求めること</p> <p>(4) 米価の下支えのため米の輸入をやめ、緊急に40万トンの備蓄米の買入れを政府に求めること</p>

質問 順位	質 問 者	項 目 及 び 要 旨
3	難 波 英 夫	<p>2 鳥獣被害防止対策の抜本的強化について</p> <p>(1) 被害を防止する対策強化、電気柵や防護柵の設置費、更新への補助金の増額を求める</p> <p>(2) 有害鳥獣駆除対策の充実のために、狩猟免許取得に対する助成、機動的な捕獲に専念できる体制づくりを求める</p> <p>(3) 鳥獣被害に強い集落づくりへの援助、相談や指導に取り組む援助体制をすること</p> <p>(4) 県に対して、7月、8月に限定しているイノシシ捕獲補助の期間延長と補助金の増額を求めること</p> <p>(5) 政府の鳥獣被害対策予算の増額、交付金の増額を求めること</p> <p>3 市道管理について</p> <p>(1) 過疎化、高齢化の中で規則の見直しが必要ではないか</p> <p>(2) 町内会で行う草刈り、溝掃除などの環境整備の範囲の明確化と報償費の引き上げをすること</p> <p>4 地上デジタル化対策について</p> <p>(1) 地デジ移行、アナログ停波によるテレビ難民を生まない対策はあるのか</p>
4	小 林 重 樹	<p>1 歴史まちづくり法に基づく高梁市歴史的風致維持向上計画について</p> <p>(1) 高梁、吹屋地区それぞれの地域における指定の範囲、またその範囲内における法的規制はどうなのか</p> <p>(2) 高梁、吹屋地区における最大の事業は、それぞれ何になるのか。また個別事業についての計画はどのようになっているのか</p> <p>(3) 松山踊りや備中神楽、渡り拍子の民俗文化財の保存伝承事業は、どのように取り組んでいくのか</p> <p>(4) それぞれの事業について、国からの補助率はどれくらいなのか</p> <p>2 明治飼糧の土地について</p> <p>(1) 明治飼糧より、本市に土地購入についての打診があったと聞いているが、市は利用方法を含めどのように考えているのか</p>
5	川 上 博 司	<p>1 鳥獣被害対策のさらなる充実を目指して</p> <p>(1) 農林水産省が平成23年度予算で予定している「鳥獣被害緊急総合対策事業」を活用し、サル対策として「モンキーダッグ事業」に取り組むべきではないか</p>

質問 順位	質 問 者	項 目 及 び 要 旨
5	川 上 博 司	<p>2 大学との連携で自治体シンクタンクを</p> <p>(1) 中長期的な視点から高梁市のあり方や、今後の地域経営を見据えた政策の調査・研究、そして提言を行う使命を持った自治体シンクタンクを大学と連携して設置していくべきではないか</p> <p>3 「自治体クラウド」の推進について</p> <p>(1) 行政コストの圧縮と行政サービスの質の向上、業務の標準化の進展を図るため総務省が進めている自治体クラウドについて、本市ではどのように対応していくのか。今後、調査研究を行うにあたっては、「広域共同体向けデータセンター型クラウド」について近隣市町と協議を進めていくべきではないか</p>
6	宮 田 公 人	<p>1 将来を展望した保育園・幼稚園・小学校・中学校の適正配置について</p> <p>(1) 少子化と地理的条件により、市内小・中学校の児童・生徒が激減する中で、将来の保育園・幼稚園・小学校・中学校の適正配置についてどのような準備と研究を行っているのか</p> <p>(2) 児童・生徒数については将来推計が可能であり、そうした人的要因も含め、各地域の教育に対するニーズ把握のためにアンケート調査等を実施し、今後の行動指針の一助としてはどうか</p> <p>2 図書館行政について</p> <p>(1) 読書環境の改善という観点から、老朽化した図書館内の読書テーブルや椅子、書架の一部だけでも更新できないか</p> <p>(2) 一般の貸出業務に加え、移動図書やストーリーテリングなどの各種読書推進事業、活動が展開されているがスタッフは十分か。またボランティアスタッフなどの育成は進んでいるのか</p> <p>(3) 庁舎の建設に併せて図書館の建設も検討されているが、新図書館建設に関する基本的な考え方を問う</p> <p>3 健康増進活動と知識の啓蒙活動について</p> <p>(1) 「我が家ではつらつチャレンジ 60～自分を変える 60日間～」の実施目的、実施内容、想定される成果について概略説明を求める</p> <p>(2) 以前実施されていた「ヘルスアップセミナー」のような、不特定多数の市民を対象とした健康増進活動の実施状況を問う</p>

質問 順位	質 問 者	項 目 及 び 要 旨
6	宮 田 公 人	<p>4 子育て世代に対する育児、医療知識の理解向上に向けた取り組みについて</p> <p>(1) 11月15日に備北保健所高梁愛育委員会と高梁市愛育委員会連合会主催の、国立病院機構岡山医療センター 名誉院長 青山興司医師による「私の考える子どもにやさしい子育て論」講演会が開催された。青山医師は、山陽新聞社会事業団主催による、「キャッチして子どものSOS～子育てセミナーキャラバン隊～」にも深く関与しておられるが、高梁市でもぜひ開催すべきと考えるが実施できないか</p> <p>(2) 講演会の受付で、「子どもの病気 気がかりな症状と手当」「子どもの事故防止 安心マニュアル」、虐待防止に関わって「子どもの暮らし応援します」「赤ちゃんの心を育てるおもちゃ遊び」などのA5版パンフレットが配布された。本市において、こうした手軽に手にすることのできるパンフレットの作成、あるいはケーブルテレビ、インターネットを活用した情報発信の実績はあるか</p> <p>5 人口減少と定住対策について</p> <p>(1) 高梁市の人口ピラミッドを国立人口問題研究所の年代別サンプルデータと照合すると 2055年の形状と酷似しており、未来を先取りした人口構成となっている。この現状を見ると、いかに人口の流出に歯止めをかけ、流入促進をはかりながら定住対策を講ずるかが喫緊の課題と考える。現在、本市の定住対策を概観すると、「高梁市定住促進住宅建築費等助成金」「高梁市ふるさと回帰同窓会開催助成金」「高梁市私立学校入学奨励金」などがあげられるが、定住促進に向けた市長の施策展開策を問う</p> <p>(2) 市外在住者が市内に住宅を建築した場合、「高梁市定住促進住宅建築費等助成金」によるハードの補助に加え、5年程度の固定資産税の完納者については、一定年数、納税金の一部もしくは全額を返還、または給付し定住促進のインセンティブとできないか</p> <p>(3) 世帯分離防止対策として、多世代家族に対しても何らかの対策を講じることができないか</p> <p>(4) 婚活という言葉が市民権を得るようになってきたが、市が積極的に結婚推進策を講じてはどうか</p> <p>(5) 9月議会で予算付けがなされ、高齢者に「救急医療情報キット」(通称：命のバトン)を配布することになったが、実施計画の概要を問う</p>

質問 順位	質 問 者	項 目 及 び 要 旨
7	三 上 孝 子	1 市長の政治姿勢を問う (1) 市政運営の根幹にかかわる「最大の問題点」と、今までの答弁で「検討・研究」としている課題について 2 行財政改革の方向について (1) 市民の立場にたっくらしを守るために (2) 職員が全体の奉仕者として安心して仕事ができるために 3 教育環境の改善について (1) 保育園・幼稚園・小学校・中学校へのクーラーの段階的設置による暑さ対策を求める 4 子どもたちに豊かな保育・子育てを (1) 幼稚園と保育園の一体化について 5 新庁舎等建設について (1) 建設の方向性について
8	大 森 一 生	1 これからの「公」、「新しい公共性」とは何か、今「公」に何が求められているのか (1) 本市における職員の意識改革について ① 職員の人材育成について ② 職員のモチベーション維持とインセンティブの付与について 2 スポーツ振興と地域活性化について (1) 吉備国際大学女子サッカー部のチャレンジリーグ参入について ① 本市の今後の対応と岡山県、岡山市、美作市との連携について 3 高梁中央図書館について (1) 高梁中央図書館の現状と課題について (2) 県立図書館との連携について (3) 建て替えについての経緯と考え方について
9	倉 野 嗣 雄	1 農業用施設の水害対策について (1) 河川の浚渫を随時していく考えはないか。高齢化が進んでいる地域においては河川の草刈り等の管理ができておらず、近年ゲリラ豪雨という現象で一気に水量が増し、たびたび井堰や水路等の農業用施設に被害が発生している。岡山県では、1級河川については随時浚渫工事を発注しているが高梁市は浚渫工事をする考えはないのか。このことは将来において、水防対策にもなるのではないか

質問 順位	質 問 者	項 目 及 び 要 旨
9	倉 野 嗣 雄	<p>2 市が委嘱する調査員及び立会人の選任方法について</p> <p>(1) 毎回同一人が選任及び委嘱されているようだがどのような基準等で選任されているのか伺いたい。特に昨今不況であり、ボランティア（無報酬）ならまだしも、市民から不満の声が聞こえる。選任される人は毎回選任されているので、一人でも多くの人を選任するのが公平な立場からすればいいのではないかと考えるがどのように思われるか</p>
10	植 田 二 郎	<p>1 プールの消毒剤について</p> <p>(1) 学校及び市民プールの塩素の材質（無機・有機）について</p> <p>2 子育て支援対策について</p> <p>(1) 高梁市ファミリーサポートセンター事業の実態について</p> <p>(2) 子育て支援センター事業の実態について</p> <p>3 公共交通のあり方について</p> <p>(1) 有漢ふれあいタクシーの現状について</p> <p>(2) 高梁市地域公共交通総合連携計画について</p> <p>(3) 高梁市における今後の交通政策について</p>
11	宮 田 好 夫	<p>1 産業廃棄物処分場について</p> <p>(1) 佐与谷川上流の産廃処分場計画は、環境アセスメントが終了したようで、今後業者から事前計画書が提出されると思われる</p> <p>① 昨年6月議会で市として建設反対の強い意思を表明しているが、再度市長の考え方を問う</p> <p>② 許可権限をもつ岡山県や建設予定地の吉備中央町に対し、市としても働きかけを要請する</p> <p>③ 地元の守る会では、今後さらに反対運動を強めていくが市としての理解と支援等を要請する</p> <p>2 市道認定について</p> <p>(1) 地域から生活道路を市道に認定してもらいたいとの要望が多いが、土地の名義変更や分筆などの要件で却下される。高齢化や過疎が進むなか、将来生活道路が維持できなくなるのではないかと。土地の所有者は市に無償提供してもいいと言われているので、何とかならないか</p>
12	田 中 広 二	<p>1 小学校の統廃合を問う</p> <p>(1) 吹屋小学校、布寄小学校の統廃合の協議経過を問う</p> <p>(2) 学校跡地の活用について</p>

質問 順位	質 問 者	項 目 及 び 要 旨
12	田 中 広 二	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 吹屋小学校の歴史まちづくり法にかかわる整備方針を問う</li> <li>② 布寄小学校跡地利用と住民要望を問う</li> <li>2 健康増進施設朝霧温泉「ゆ・ら・ら」を問う <ul style="list-style-type: none"> <li>(1) 当面の維持管理について問う</li> <li>(2) 「ゆ・ら・ら」の展望を問う</li> <li>(3) 指定管理者の募集について問う</li> <li>(4) 周辺施設と管理の整合性を問う</li> </ul> </li> <li>3 駅及び駅周辺の整備構想を問う <ul style="list-style-type: none"> <li>(1) 駅バリアフリー化について</li> <li>(2) 駅舎の存続と近代産業遺産の判断を問う</li> <li>(3) 庁舎と駅周辺の関係について</li> </ul> </li> </ul>
13	細 川 繁 信	<ul style="list-style-type: none"> <li>1 高齢社会における一人暮らしの所在確認の対応について <ul style="list-style-type: none"> <li>(1) 高齢者の所在不明者が全国の自治体で相次いで報告され、多くの国民が驚いている。そして、日本人の代名詞ともいえる平均寿命は男女ともに過去最高を更新し、特に女性は四半世紀にわたり世界一に輝いておりながら、残念なことに長寿大国にかわり無縁社会という時期にきたようだ。市長は本市の状況をどのようにとらえているのか</li> <li>(2) 住民同士の付き合いが薄くなった現代社会では、地域にどんな問題が起きているのか、困った人がどこにいるのか全体像の把握が困難になっている。このことに対して、本市ではどのように対応していくのか</li> <li>(3) 一人暮らしのお年寄りや体の不自由な人が暮らす家などの情報を住宅地図等へ書き込み、支え合いのマップづくりに取り組んでどうか。行政には限界があるため共助ということであるという町内会や住民団体、社会福祉協議会等の協力を得て進めていくことが肝要だと思うが、市長の見解を問う</li> </ul> </li> <li>2 福祉施設の充実を問う <ul style="list-style-type: none"> <li>(1) 本市では、養護老人ホームが2カ所あり、長寿園は築28年、成羽川荘は築39年が経過しており、老朽化に伴い改築の時期がきているように思われるが、建て替えの計画があるのか。今後の構想もあわせて問う</li> </ul> </li> </ul>
14	森 田 伸 一	<ul style="list-style-type: none"> <li>1 歴史まちづくり法と備中高梁元気プロジェクト事業について <ul style="list-style-type: none"> <li>(1) 歴史的風致維持向上計画について</li> </ul> </li> </ul>



質問 順位	質 問 者	項 目 及 び 要 旨
14	森 田 伸 一	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 認定に向けての計画書策定作業の経過と新年度予算への反映について問う</li> <li>(2) 元気プロジェクト事業について <ul style="list-style-type: none"> <li>① 観光実態調査及び今年度実施するとしていた先導的プロジェクトの実証状況について問う</li> </ul> </li> <li>2 農地荒廃防止と獣害対策について <ul style="list-style-type: none"> <li>(1) 急速に進行する荒廃農地歯止めの独自対策は考えられないのか</li> <li>(2) 獣害（イノシシ・猿）に対する考え方について問う</li> </ul> </li> </ul>
15	柳 井 正 昭	<ul style="list-style-type: none"> <li>1 市長の市政方針について <ul style="list-style-type: none"> <li>(1) 4年間の折り返し地点で、前半2年間の実績と反省、今後2年間の方針を問う</li> </ul> </li> <li>2 歴史的風致維持向上計画について <ul style="list-style-type: none"> <li>(1) 平成22年から平成31年までの10年間計画の内容を問う <ul style="list-style-type: none"> <li>① 吹屋小学校校舎保存修理事業、重要伝統的建造物群保存地区・保存修理事業、景観計画策定等事業、備中神楽・渡り拍子保存伝承活動推進事業の具体的な実施計画の内容について</li> </ul> </li> </ul> </li> </ul>